

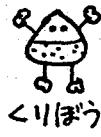
日本共産党 和歌山市会議員

# ひめだ高宏ニュース

No.1171

17.10.3

## 9月定例市議会報告



9月28日(木)衆議院が解散され、総選挙が10月10日公示、22日投票で行われます。その28日、9月定例市議会が終わりました。今号は、森下さち子市議が行った日本共産党市議団の反対討論について報告します。

## 議案17件中1件に反対

6件の人事案件も賛成

議案第1号中、第2条債務負担行為の追加は、小学校給食民間委託事業で、これまでの5校に新たに2校(浜の宮、大新)を加える内容となっています。本来、学校給食は教育の一環とし

ての役割を果たさべく、教育委員会が責任を持って直営でやるべきが、必要だと考えます。2校を新たに加える理由は退職者の人数と財政効果と答えられました。設置基準に沿って人員体制

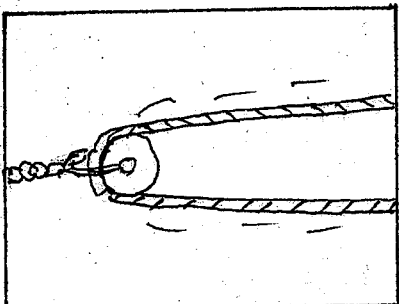
を整えるのは当然のことです。しかし、その方法が民間委託で財政効果を優先するというのは、食育や安全・安心といった点で教育委員会の権限が問われます。食中毒の問題や中学校の全員の給食の課題など、これからの学校給食のあり方を考える必要性がある中、確たる方針が明らかになる前に先行して新たな民間委託を進めることは、コスト削減という行革方針には沿っていても子どもたちの安全を中心にこのことは言えないと考えます。

このように問題がこままる議案第1号には、賛成できません。

## フリーの人々



(954)



再生可能エネルギー発電設備の設置に際しては、再生可能エネルギーの共同出力を確保し、再生可能エネルギーの普及を促進する必要がある。再生可能エネルギー発電設備の設置に際しては、再生可能エネルギーの共同出力を確保し、再生可能エネルギーの普及を促進する必要がある。

## 今週のフリーの人々

(その117)

どの方向へ綱を引くか。

小池都知事が「希望の党」結成を発表する。民進党が自ら解散して吸収されることを拒否した。これは「ビックリ」しました。テレビは、いつものように報道でもワイドショーでも、選挙に勝つのは、アベ公政権か山池「希望」かとの択を迫る番組づくりです。「自公」と「希望」の綱引きは勢力争いですが目指す方向は、安保法制廃止と改憲で、



ひめだ高宏

採

全国各地で急速に進んでいる。特に発電規模の大きい太陽光発電設備に関しては大丈夫な敷地を造成し、多くのソーラーパネルを設置するに際し、大規模な山地開発による森林伐採が必用となり、土地の保水力が損なわれることにより土砂泥水の流出など、自然災害発生の危険性が増大するとともに、動植物の生息地の破壊等による生態系や景観への影響も懸念される。

が懸念され、地域住民からは工事による物理的な諸問題のみならず、住環境の悪化を心配する声が高まっている。再生可能エネルギー発電設備に関する既存法令の規則は不十分なことから、開発事業者と地域住民、地方自治体との間でトラブルが頻発するなど、極めて深刻な状況になっている。よって国においては、再生可能エネルギー発電設備の設置に関し、地域住民

への事前説明や環境調査の実施を事業者が義務付けることも含め、地域住民の合意形成を担保するほか、施設の安全性を確保するため造成、地盤強度等に関する設計基準や施工、管理並びに事業終了後の設備の適切な除去及び当該地の在り方に関する基準等を整備し、事業者による基準等の遵守と実効性を確保するための法整備を早急に図らるよう強く求める。

# こくたは 日本共産党

## 暴走政治を変える対決軸

「一日のこくたは」日曜討論「日本共産党のこくたは」で第二回対決軸を明らかにした。安倍政治5年間で安保法制(戦争法)の強行など憲法破壊や、沖縄・米軍新

基地建設反対の民意を無視した強権政治、「森友・加計」疑惑など国政私物化が行われたことを告げ、こくたはの暴走政治を変える対決軸が、こくたはの対決軸として強調されました。昨年の参院選で32の一人区中、選挙区で野党統一候補が勝利し、続く新潟知事選、仙台市長選でも市民と野党の共同候補が勝

利したことを示し、市民と野党の共闘の力で安倍政権を打倒する決意を表明。こくたはは「希望の党」が安保法制の容認、9条を含む改憲推進を掲げ、維新の党との連帯を進めようとしていることをあげ、「自民党の神見執力にはかならない」と批判しました。

# 衆院 近畿 比例5候補の紹介 第一

衆院比例近畿ブロックの定数は29。日本共産党は、自ら維新と正面から対決し、6万票を得票し90万票、前回の4議席から5議席以上獲得をめざします。

清水ただし 現 48才  
衆院1期、国土交通委員、元漫画師、元大阪市議1期

こくたは 現 69才  
衆院8期、党国会対策委員長、決算行政監査委員

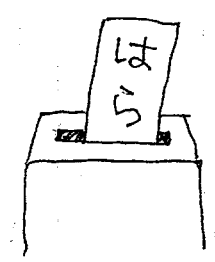
堀内照文 現 44才  
衆院1期、厚生労働委員、神戸大学文学部卒

宮本たけし 現 56才  
衆院3期、財政金融委員、和歌山市生まれ、参院1期

わたなべ結新 現 35才  
大阪府住吉区生まれ、大阪外国語大学卒、26才で党専従

# 衆院選挙の投票方法は、記載例

① 小選挙区選挙 候補者名で投票します。



② 比例代表選挙 政党名で投票します。個人名は無効です。

